



470 級男子、女子オリンピック候補選手代表第一次選考会 兼 2008 年度 JSAF ナショナルチーム選考レース

レース公示

1. 主催：(財)日本セーリング連盟(オリンピック特別委員会)
2. 運営主体：(財)広島県ヨット連盟
3. 特別協賛：アビームコンサルティング株式会社
4. 後援：日本 470 クラス協会
5. 協力：JSAF 外洋西内海、全日本学生ヨット連盟中国水域加盟大学、(株)ひろしま港湾管理センター/広島観音マリーナ、他
6. 場所：広島観音マリーナディングヤード
広島県西区観音新町 4-14-6
7. 期日：2007 年 11 月 8 日(木)～18 日(日)
8. 競技種目：国際 470 級(男子/女子)
9. 日程：下記の日程で実施される。
11 月 8 日(木) 10:00～17:00 受付・計測
11 月 9 日(金) 9:00～14:00 受付・計測
16:00 開会式、スキッパーズミーティング
11 月 10 日(土) 9:55 最初のクラスの第 1 レース予告信号予定時刻 引き続きレース
11 月 11 日(日) 9:55 その日最初のレース予告信号予定時刻 引き続きレース
11 月 12 日(月) 9:55 その日最初のレース予告信号予定時刻 引き続きレース
11 月 13 日(火) 9:55 その日最初のレース予告信号予定時刻 引き続きレース
11 月 14 日(水) 予備日
11 月 15 日(木) 9:55 その日最初のレース予告信号予定時刻 引き続きレース
11 月 16 日(金) 9:55 その日最初のレース予告信号予定時刻 引き続きレース
11 月 17 日(土) 9:55 その日最初のレース予告信号予定時刻 引き続きレース
11 月 18 日(日) 9:55 その日最初のレース予告信号予定時刻 引き続きレース
16:00 閉会式(成績発表)

尚、14 日の予備日及び 18 日の最終日を含め日程の変更はそのレースが実施される前日の 18 時以前に発表される。

10. レース数及びレースの成立

- 10-1 本シリーズの最大レース数は、15 レースとし 10 レースが消化していれば大会を成立とする。
- 10-2 11 月 13 日(火)までに 7 レースが消化されていない場合は、14 日の予備日を使いレースを実施する。
- 10-3 1 日に実施するレース数は、最大 3 レースとする。
- 10-4 最終日のスタート予告信号は 14:01 以降行わない。但し、予定通りのスケジュールでレースが実施できない場合は、NR10-3 を優先し 14:01 以降のスタート予告信号を発する場合がある。

11. 適用規則

(1) 国際セーリング競技規則 2005-2008 (RRS) に定義された規則、(財)日本セーリング連盟規定を適用する。但し、レース公示と帆走指示書が矛盾する場合は、帆走指示書を優先する。

(2) 本大会は、RRS 付則 P を適用する。

12. 広 告：当日、主催者から広告掲示の要求があった場合は、艇はそれに従うこと。

13. 参加資格

13-1 2007 年度(財)日本セーリング連盟会員登録者およびクラス協会年度会員登録者

13-2 下記の権利を有する者

- (1) 2007 年オリンピックウィーク 男子 20 位以内、女子 25 位以内
- (2) 2007 年 470 級全日本選手権 男子 25 位以内、女子 30 位以内
- (3) 2007 年度 470 級 NT ランキングシステム A 以上のチーム
- (4) 日本 470 クラス協会の推薦を受けたチーム

14. 参加申込方法

14-1 (財)日本セーリング連盟ホームページのオリンピック特別委員会ホームページから参加申込書をダウンロードし、下記宛に郵送、FAX または Eメールにて申し込むこと。

14-2 FAX または Eメールにて申し込みした者は、必ず申し込み先に送信されたかの確認を行うこと。送信に関する不受理等の支障は、参加者の責任とする。

<参加申込先>

〒150-8050 東京都渋谷区神南 1-1-1 岸記念体育館内

(財)日本セーリング連盟 佐倉 優子宛

Tel . 03-3481-2357 Fax . 03-3481-0414

E-mail jimukyoku@jsaf.or.jp

<参加料>

30,000 円

<参加料送金先>

三菱東京UFJ銀行渋谷中央支店 財団法人 日本セーリング連盟

口座番号 1192461

* **参加申込締切日/振込締切日 2007年10月30日(金)**

* 送金の際は、スキッパー名を明記すること

* 期日を過ぎたエントリーについては参加料に 5,000 円を加算する。

<競技/レース公示に関する問い合わせ先>

オリンピック特別委員会マネジメント委員会

Eメールアドレス mam-olytoku@jsaf.or.jp

15. 計 測

15-1 参加艇は、その艇の責任者によって当該クラス規則に従うように維持されなければならない。また全ての参加艇は、計測を受けなければならない。

15-2 参加者は、有効な計測登録証明書および Measurement Certificate を提示しなければならない。

16. 帆走指示書の交付

大会本部にて受付時に交付される。

17. レースエリア

レースエリアは、広島観音マリーナ沖西方 2 km 程度に設置する。

18. レースコース

帆走すべきコースは、トラペゾイドコーストライアングルコース若しくはソーセージコースを予定するが、詳細は帆走指示書に示す。

19. 得点方式

19-1 R R S 付則 A の低得点方法を適用する。

19-2 470 クラスは 5 レース以上 10 レース未満のレース成立の場合は、最も悪いレースの得点を除外した合計、10 レース以上成立した場合は、最も悪いレースの得点 2 レースを除外したレースの合計で順位を決定する。

20. 支援艇

支援艇は、大会受付時に配布される帆走指示書に従わなければならない。

21. 救命具

参加者は離岸から着岸までの間は、50 ニュートンの浮力を有する適切な救命具を着用しなければならない。

22. 責任の否認

22-1 競技者は、自己の責任において大会に参加するものとする。

22-2 主催団体、レース委員会、またはこの大会に関わる運営役員、ボランティアは、競技者の大会前、大会中、大会後の死亡、怪我、病気またはその他の物質的な損害について責任を否認する。

23. 保険の加入

23-1 参加選手は自己及び第三者のあらゆる損害を補償できる 3,000 万円以上の第三者賠償責任保険に加入し、大会受付時に保険証券（写し可）を持参しなければならない。

23-2 参加選手は、ヘルムスマン/クルーの両者が加入することとする。

24. 賞

24-1 本大会の上位者から 2008 年度ナショナルチームおよびオリンピック代表候補選手
第 2 次選考会参加資格者を以下の通り決定する

(1) 470 級男子 3 艇 (2007 年ソング システム A 該当者を含み 4 艇)

(2) 470 級女子 1 艇 (2007 年ソング システム特 A および A 該当者を含み 3 艇)

24.2 上位の選手が辞退した場合でも、順次の繰り上げは行わない。

25. ドーピングコントロール

JSAF 医事・科学委員会によるドーピング検査を実施する場合がある。

26. その他

(1) 艇搬出入・問合せ先

参加選手は、広島観音マリーナディングヤードの搬入、搬出の手続きを行うこと。

艇保管料 支援ボート (@1,100 円/1 日) 競技艇 (@200 円/1 日)

オリンピック特別委員会では、臨時陸置き料の減免は行わない。

大会期間前の施設使用料等は、各自負担で清算のこと。

問い合わせ先 電話 : (082) 296-7725 FAX (082) 233-3529

広島県ヨット連盟事務局 沖田宛

レース艇等の搬入は、11 月 1 日 (木) から受け付ける。それ以前に搬入希望の場合は、
上記事務局に事前に問い合わせること。

マリーナの休業日は、毎週火曜日です。

